

みじの機動隊、タチとヘルメットを紛失しうたえる！ 27弘の力で権力の口横内乱入を阻止したぞ！



\*10.30全学集会300名結集す。田交署求署名1500学生部へたきつた。

全学の学生、教職員の皆さん！ 10月30日「廃校化攻撃砲！ 全学集会」が300名の結集のもと実現され、京都府警一機動隊200名の阻止線を突破し、成田山までモンストレーションで走り抜いた事を報告する。

《10.30全学集会に300名結集す！》

吉田寅、熊野安主催の全学集会は、全学の廃校化攻撃に対する怒りとそれを粉碎する決意の中で開催された。その中で、本部正面前にテント座り込みを続ける吉田寅生、教養部を中心に1500もの署名集めを続けたきた熊野安生から力強いアピールが行われた。

更に10.31狹山差別裁判糾弾中央集会結集に向け、狭山一久世を斗争公から特別アピールが、政治2ト中の之学部学生会、農学部自治会・農学部斗争委員会、農G対、そして同学会からの連帯のアピールが行われた。

《機動隊をけちらし、デモを貫徹す！》

集合後、我々はデモンストレーションに突起し、そしてC正面から本部までのデモに対する機動隊の防衛を行なうのを、学生部一時計台に断固たる抗議行動を行ない、C正面前にデモを帰ろうとした。そのとき口権力、機動隊が本部正面前に阻止線をはり、我々を弾圧しようとしたが、戦闘的なデモでそれを突破し、更に弾圧を加えんとする機動隊をけちらし、C正面前までのデモを貫徹した。その後、権力一機動隊は「タチとヘルメットがなくなった」と泣き事を言い、C構内に乱入しようとしたが、我々はC正面前で緊急抗議集会を続け、最後まで京都府警機動隊、学生部当局一体となつた攻撃をはね返し斗争を抜いた。

《我々は、口権力と非暴力的抗争を結び、

権力に密接する日共・民青・ニセC・自・糾弾会・文部省・水田・京大当局は、今までに、全学の学生

の廃校化攻撃を阻止する斗争に対し、口権力一機動隊を動員して、強引にもおしつぶそうとしている。それは10月26日の吉田寅のテント撤去法、そして10月30日の機動隊大量動員でも明らかだ！ すなはち、学内再編管理強化、そして廃校化攻撃が、單なる総長水田のアシスト性のみではなく、現在白帝が侵略に向けて口内を行なっている再編軍事（軍備増強、その為の行革、刑罰改悪、原発強硬設置、そして、狭山・三里塚など人民斗争への彈圧）の一環なのである。つまり、産単学共団という形で現在の侵略体制に加担し、「従順な学生」をつくる為にこそ、全口大学で学内管理強化、廃校化をもくろんでいるのだ。

それゆえ、我々の争いはまさに、口権力とのものに対する斗争であり、そして彼らとの非暴力的な斗争である。我々は、日共・民青、ニセC・自の諸君のように学外へ出て中立売春から機動隊を呼んできたり、私服刑事と親密に相談するようなことは絶じて許さない。26日のテント撤去法、30日の機動隊の大量動員を、日共・民青は何と思っているのか。彼らはあの悪質な突先入りビラを26日機動隊の面前でまきちらし、K警権に情報収流しているのだ。

我々は、今後、反戦反空爆斗争、そして学内における廃校化に対する断固斗争をやく。それに対し、K警権一機動隊がくれば、それを実力で突破し、粉碎していく。すべての学反諸君！ 我々と斗に廃校化攻撃をうちくだこう！

